

「ファッション造形専攻生」13名



製作している作品は、家庭科技術検定和服1級の課題です。合格するためには、4時間（+延長30分）で左半身を製作しなければなりません。もちろん時間内に完成すればよいということではなく、縫製技術も評価されます。

私達は、現在7月の検定に向けて事前作業をしています。事前作業とは、裁断・しるし付け、袖作り、右半身製作です。毎時間目標をもって製作に臨んでいます。これからも作業様子を更新していきます。楽しみにしてください。

えり下・おくみ縫い代の始末



これまでに製作した作品

【家庭科技術検定課題】

- ・基礎縫い（被服4級）
- ・アウターパンツ（被服3級）
- ・甚平（和服2級）
- ・シャツブラウス（洋服2級）

【夏休み課題】

- ・刺し子（1年次）
- ・コラージュ（2年次）

ひとえ長着製作について感想

今まで製作してきた中で一番難しかったです。できあがりのしるしが消えていて縫いづらかったり、直線縫い一つでも縫うのがとても長いので大変でした。だけど少しずつ形になっていくのを見るとわくわくしました。

生活デザイン科 佐藤 さくらさん

生活デザイン科3年 選択 「ファッションデザイン」4単位

製作作品「総裏付きジャケット」

「ファッションデザイン選択生」13名



製作している作品は、家庭科技術検定洋服1級の課題です。4時間（+延長30分）で総裏ジャケットを製作します。総裏ジャケット製作を通して、立体構成の縫製技術を学びます。本試験は12月で、現在は練習用ジャケットを製作しています。型紙の作成や地直し、裁断、印付けとこれまでの技術を生かして製作に臨んでいます。今週から裏地の裁断に入りました。とても滑りやすく扱いにくいので大変苦戦しています。これからも作業様子を更新していきます。楽しみにしてください。

仮縫いの作業をしています



裏地の見積もり・印付け

総裏付きジャケットについて感想

初めてジャケットの製作をしました。仮縫いをして補正したり、様々な工程があり大変です。糸印で糸を切るのが抜けないように気をつけるのに苦戦しました。難しいことが多いので時間がかかるとは思いますが頑張って作ってみたいです。

生活デザイン科 松下 桃香さん

